

## 農チューバー林さんちもお気に入り

石川県では、32の経営体がZ-GISを導入しており、様々な場面で活用しています。今回は、YouTubeで農チューバーとしてたくさんの情報発信をしている「林さんち」こと、株式会社林農産をご紹介します。



全農ZGISで作付け計画・エクセル使えて超便利・2020 ※YouTube検索で「Z-GIS 林さんち」と入力

林さんちのゆかいな米作り

1か月前・6,474回視聴

2020年2月9日 ようやく雪が積りました。これぐらい降ればすぐには、消えないでしょう。そしてそんな日曜の雪の中、事務所にこもってお...

<https://www.youtube.com/watch?v=miffOpQO2-w>

### 農地所有合理化法人で整備された圃場を効率的に管理

野々市市では、10数年前、林農産を含む数名の大型農家が集まり、農地所有合理化法人を設立しました。これは、各農家が作業をしている農地を把握し、遠隔地の圃場を所在地そばの圃場と交換し、合理化を目指したものです。当時は紙地図で圃場を管理していましたが、現在はZ-GISを活用し、効率的な作業をおこなっています。作業報告など従業員のコミュニケーションはLINE（ライン）でおこない、作業管理は林浩陽社長と息子さんの林夢太氏でおこなっています。

今回、YouTube動画のひとつにZ-GISが加わりました。ほかの動画と合わせてぜひご覧ください。



「農チューバー林さんちのゆかいな米作り」で大活躍的林社長は、お店の入口に立て看板でスタンバイ

### 借地・受託作業管理にZ-GISを活用

YouTubeでも過程が紹介されていますが、作業受託および借地をしている農家から毎年受託依頼書・農地使用に関する書類を提出してもらい、これをもとに圃場代金請求をおこなっています。圃場代金は、現金だけでなく、現物支給もあり、管理が大変です。作業料金も、標準料金に加え、面積や作業場所の距離、田んぼの性状（超湿田とか）によっても変わります。林農産では、Z-GISとほかのシステムを組み合わせ、借地・受託作業管理をおこなっています。



野々市市の幹線道路沿いに、無人精米機を備える大きな駐車場の販売店